



原 耕造 Kozo Hara

大成建設株式会社都市開発本部
施設運営事業部コンセッション事業室
現在、高松空港株式会社へ出向中

分野

PPP/PFI総論・公的不動産利活用・
PPP型包括管理、コンセッション、Park-PFI等

訪問可能地域

全国（主に首都圏）

相談手法

電話・メール・WEB

経歴

- 1997 大成建設(株)入社
(不動産関連業務に従事)
- 2002 PPP/PFI関連部署に配属
(PPP/PFI案件の応募、PPP型包括管理、民間提案制度等に携わる)
- 2007～2009 東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻在籍。修了。
- 2017 国土交通省PPPサポーターに任命

PPP/PFI事業導入を検討されている方へのメッセージ

PPP/PFIは、官と民がお互いに汗と知恵を出し合い、これまでにない新たな公共空間、公共サービスを生み出す仕組みと理解しています。
専門大学院でPPP/PFIを学びながら、20年以上にわたって様々な分野・スキームのPPP/PFIの実務に携わり、成功・失敗、両方とも経験してきましたので、導入に向けて悩んでいらっしゃる方に対し様々な視点でアドバイスできればと思っております。

共有できる知識・経験

PPP/PFI全般、公的不動産活用、PPP型包括管理、民間提案制度、空港コンセッション等

活動実績【担当した主なPPP/PFI事業等】

【PPP/PFI事業への参加】

- ◆ まんのう町立満濃中学校改築・町立図書館等複合施設整備事業（PFI）
 - ◆ 航空保安大学校本校移転整備等事業（PFI）
 - ◆ 千葉県我孫子市における公共施設包括管理業務（提案型公共サービス民営化制度の活用）
 - ◆ 千葉県流山市における公共施設包括管理業務・PPPを活用した「スマート庁舎」提案（FM施策の事業者提案制度の活用）
 - ◆ 北海道内7空港特定運営事業等、高松空港特定運営事業等（コンセッション）
- ※Park-PFI、官民複合施設、教育施設、スポーツ施設、公共ホール、庁舎、病院、刑務所、火葬場等への応募

等

連絡先

大成建設株式会社都市開発本部施設運営事業部コンセッション事業室
(E-mail: k_hara@dev.taisei.co.jp)

1. 我孫子市提案型公共サービス民営化制度の概要

■本制度の趣旨

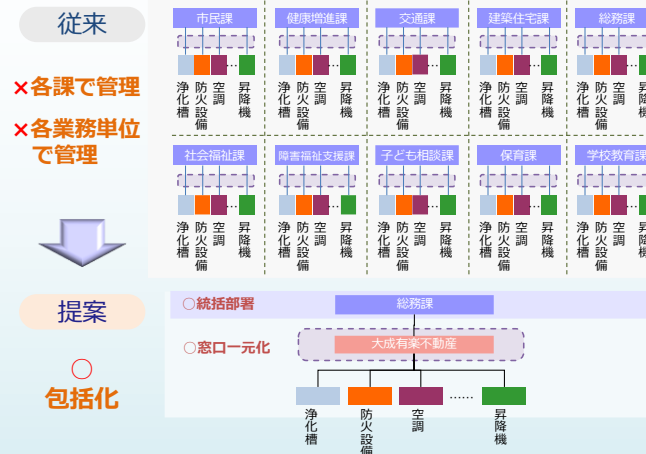
本制度は我孫子市が、これまで行政が担ってきた仕事を、民間の知恵とアイデアにより良いものにした上で、民間に移していくための制度。

全事務事業を対象に、民間から委託・民営化の提案を募り、市民にとってプラスと判断すれば、民間への委託・民営化を進めることとなる。行政をスリムで効率的にしていくことを目的に本制度が策定されている。

■本制度への取り組み

2012年に本制度を活用して、長年のPPP/PFIで得られたノウハウを活かした複数公共施設群を民間が一括管理するPPP型包括管理スキームを提案し、採用される。

従来、PFIは単体の公共施設、所管する部局ごとに事業が導入されていたため、PPP/PFIが普及しない一因となっていたが、当該PPPスキームを導入することで多くの部局がPPPに携わることとなり、従来の業務の進め方を変える行政改革の契機となっている。現在では、多くの自治体が当該スキームを取り入れている。



2. 流山市ファシリティマネジメント施策の事業者提案制度の概要

■本制度の趣旨

本制度は流山市が、保有する施設を財産としてとらえ、戦略的な施設経営を行うファシリティマネジメント（FM）を推進しており、PPPによるFMを進めるため民間事業者から市のファシリティを活用した自由度の高いFM施策の提案を求める制度。

■本制度への取り組み

本制度を活用して、市庁舎スペースの再編、余剰スペースの有効活用、新たに得られた収益をベースとした改修といったFM施策を提案し、採用される。市の負担を増加させることなく、市庁舎の改修を実現。

流山市は、本FM施策やPPP型公共施設群包括管理スキームの導入等で、第2回プラチナ大賞審査委員特別賞を受賞。



（出展）流山市HP

サポーターとしての相談実績

国土交通大学校専門課程PPP/PFI研修 講師
 たま公民連携PPP・PFIプラットフォーム 講師
 東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻 オムニバス講義
 ほか